

カラー	中国	太白山天童寺を歩く	
巻頭言			18
御挨拶	開創二十五周年記念事業について		22
	北京雍和宮弥勒大佛開光(開眼)慶典記念に参列	黒田 武志	24
特集	中国八日間の旅	佐藤 俊明	26
カラー	中国八日間の旅		65
	中国八日間の旅・北京雍和宮弥勒大佛開光慶典記念		73
特集	天童寺と如淨禪師	東 隆眞	91
連載	くらしの中で読む『正法眼蔵』	小倉 玄照	98
	篆刻・『般若心経』		101
特別読物	出逢い(その二)	東郷 敏	116
エッセイ	物と心の結び目「亡禪尼」	東野 光生	121
	インドネシアの旅 ボロブドールを中心に	伊藤 博	133
カラー	ボロブドール・トラジャ		137
留学記	二度目のインド国内旅行(3)	島 岩	144
	永平寺貫首・丹羽廉芳禪師さま御遷化		146
	二人を追加採用・横浜善光寺留学僧育英会		154
声	善光寺ニユース 留学生からのたより		160
	読者のたより		

題字・さしえ 伊藤三喜庵
 グラビア 松本 栄一

巻頭言

本年は当寺開創二十五周年にあたります。ゼロからの出発ではありませんでしたが今日のこの隆盛を迎え得ましたことは、仏天加護のもと檀家の皆様がたの善光寺護持にかける奇特の信心と浄業のしからしむところで、感謝感激にたえない次第であります。

皆様がたにご一緒にお集まりいただける大本堂があればとは常々考えているところですが、住職の力量不足で実現しかねております。それで、二十五周年記念式典は大本山総持寺を式場として拝借し、禅師様御親修のもとに五月三十日開催すること、過般の総代会において満場一致をもって決定いたしました。後日御案内差上げますので、ぜひ御列席賜りたくお願い申し上げます。

次に、留学僧育英会は、本誌前号で、「善光寺海外留学僧派遣育英会」という従来の名称を「横浜善光寺留学僧育英会」に変更した旨お知らせ

しましたが、国際交流の在り方もだいぶ変わつて参りました。これは日本の経済成長もさることながら善光寺留学僧育英会の知名度の高まつた証左でもあります。

ご承知のように七年前から関係各国の歴訪をはじめておりますが、六月には中国を訪れ、高祖道元禅師得法の霊場天童寺に拝登し、住職明暘法師を名誉顧問に推戴、快諾を得てまいりました。さらに北京雍和宮で修行中のラマ僧嘉木揚凱朝師を留学僧として受け入れたご縁で、十月雍和宮の弥勒大佛開眼式典に招待を受け参拝して来ましたので、本号は中国訪問を特集いたしました。

本年は育英会創設十周年を迎えますので、二月下旬に記念行事をおこなうべく準備しております。式典のほかにも、関係各国訪問も十カ国に達しましたので、育英会の歩みの一環として訪問記の刊行を企画しております。また、留学僧の論文集第二集も上梓する予定であります。

何卒今後一層の御協力御支援をお願い申し上げます。